



ぱるす通信13

発行：アピオスぱるす広報部門 Vol. 13

PALS NEWS

各部門長に聞く!

公演スタッフ部門長 本田仁子さん



一年間を振り返って、まず第一に事故もなく無事公演できたことが一番良かったと思います。スタッフの方々のご協力により、楽しく毎公演やり終え、反省会でも多くの発言が出て、次回に向けてより良くしていこうという意欲が感じられました。これからも健康で楽しく皆でできればと思っています。

コーヒー部門長 栗原憲子さん



今年につくば珈琲研究所で、珈琲の歴史、豆の種類等の勉強をし、参加者全員がフレンチプレスでの淹れ方を11種類の豆で体験しました。今後も研鑽しお客様に美味しかったと喜んで頂けるようにおもてなしして行きたいと思っています。

舞台技術部門長 齋藤翔さん



新設1年目で、活動も探り探りの中でしたが、無事に今年度の活動を終えることができました。来年度からは、この一歩よりもさらに踏み込んだ活動を行えるよう精進していきたいです。

一年間を振り返って

12月17日 およこDEジャズ2016体験記



舞台技術部門：門向 薫さん



今回のおよこDEジャズではアピオスぱるす舞台技術として初めて舞台作りに参加しました。職員の方に教わりながら、本番で照明装置の操作をすることができ舞台技術部門ならではの“つくる側”として舞台作りに参加する実感を得られました。

ぱるすコーヒー@林修講演会 2・26(日)



28年度ぱるすコーヒー部門売上金 83,200円

29年3月31日現在残高は!! 131,759円になりました♪

11月27日(日) 笠間焼陶芸体験! 成果発表



ステキに仕上がりました♪

ぱるす会員紹介コーナー part.5



中村 尚美さん



Q, ぱるすで活動していて感じることは♪

A: 皆良い人ばかりなのでとても楽しい。大変な時もあるけれど無理せず自分のできるところをしています。お客様に「来て良かった」と声をかけられたりした時はとても嬉しい。

Q, 多趣味と伺っていますが♪

A: 音楽は好きですね。若い頃からロックやポップスはよく聴いていましたし、結婚してからは主人の影響でクラシック音楽を聴くようになりました。今は年に数回オペラを聴きに行きます。絵を鑑賞するのも好きで「美術鑑賞会」というサークルに入り、みの〜れの「美の小路」に関わっていたこともあります。洋裁も習っていて、ぱるすで時々着用しているベストは自分で作りました。最近はソロバンを習い始めたんですよ。すごく楽しいです。

Q, 本当に多趣味なんですね。ぱるすへのこれからの期待など♪

A: 若い人が入会してくれたら嬉しいですね。私たちはボランティアとして何が出来るか。何処までのことができるかをよく考え、館の職員さんと連携して楽しく活動していけたらいいな、と思っています。

♡♡運命は変えられるんだから前向きな気持ちで暮らしている。と話す中村さん。現在はご主人と続けてこられた家業を子供さんに全て譲り、悠々自適な生活をされています。そう話を聞くと、ただの年金生活者だよ、と笑っていました。(取材・文：内田 保)

ぱるす活動状況 (12月~3月)

- 12月17日(土)18日(日) アピオス小劇場Vol30 およこDEジャズ 2016 16名
- 1月28日(土) ここからプレミアム劇場VOL:4 高田和泉カルテットinアピオス 10名
- 2月25日(土) 結×結~津軽三味線ユニットあみ通コンサート 8名
- 2月26日(日) 林修講演会 21名
- 3月11日(土) 水森かおりコンサート 1部 11名 2部 10名
- 3月19日(日) 第8回小美玉発!スター☆なりきり歌謡ショー 18名

ぱるす活動今後の予定 (4月)

- 4月15日(土) H29 上半期ラインナップ詰め作業
- 4月23日(日) アピオスぱるす総会

編集後記

「幸せホルモン」って知ってますか? オキシトシンといい、脳の中で作られて心が癒されて多幸福感を与えてくれ、免疫力も上がる神秘な力を持ったホルモンです。ラブラブ♡な気持ちの時に一番多く分泌されますが、家族や友達と楽しく食事をしたりおしゃべりしたりカラオケしたり、心を開いて楽しむことで多くなるといいます。またコンサートなどで感動したり、人の為に何かしたりするボランティア活動でも多く分泌されるようです。「幸せホルモン」がいっぱいに湧き出る泉アピオスでお客様もアピオスぱるすの仲間も館職員の方々もみんなでハッピー! な気持ちになればいいですね。(文：福田智彦)

第13号発行日：2017年3月31日

発行者：ぱるす広報部門 Design&編集 Madam・K